

自然給気口(天井形) 工事説明書

品番	VB-GY100P3
----	------------

工事説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。

特に「安全上のご注意」は、施工前に必ずお読みください。

・工事説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。
---------------------------------	--

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはイケない内容です。	 実行しなければならない内容です。
--	--

警告		注意	
 分解禁止	仕様変更・改造は絶対にしない 火災・感電・けがの原因となります。	 禁止	炎があたるおそれのある場所には取り付けない プラスチック部品が変形したり、着火して火災となるおそれがあります。
 禁止	内釜式風呂を設置した浴室に取り付けけない 排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。		部品は確実に取り付ける 落下により、けがをするおそれがあります。
			本体は、十分強度のあるところにしっかり取り付け、強度不足の場合には補強する 落下により、けがをするおそれがあります。
			本体は指定の方法で確実に取り付ける 落下により、けがをするおそれがあります。
			取り付けの際は必ず手袋を使用する けがの原因となります。

お願い

■台所など、油煙の発生する場所には取り付けないでください。
ルーバーの破損の原因となります。

■高温になる場所には取り付けないでください。
ルーバーの変形の原因となります。

■次のような配管工事はしないでください。
風量低下や雨水浸入の原因となります。

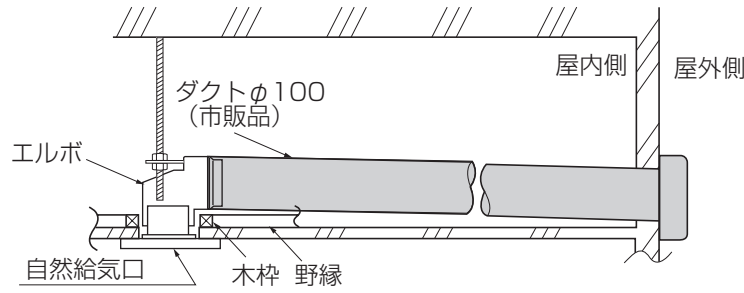
- (1)極端な曲げ (2)吐出口すぐそばでの曲げ (3)多数回の曲げ (4)接続ダクト径を小さくする



■グリルを石こうボードに取り付ける場合は、下地木柵または市販の石こうボード用アンカーを必ず使用してください。
がたつきや落下の原因となります。

■壁・床には取り付けないでください。

取付参考図

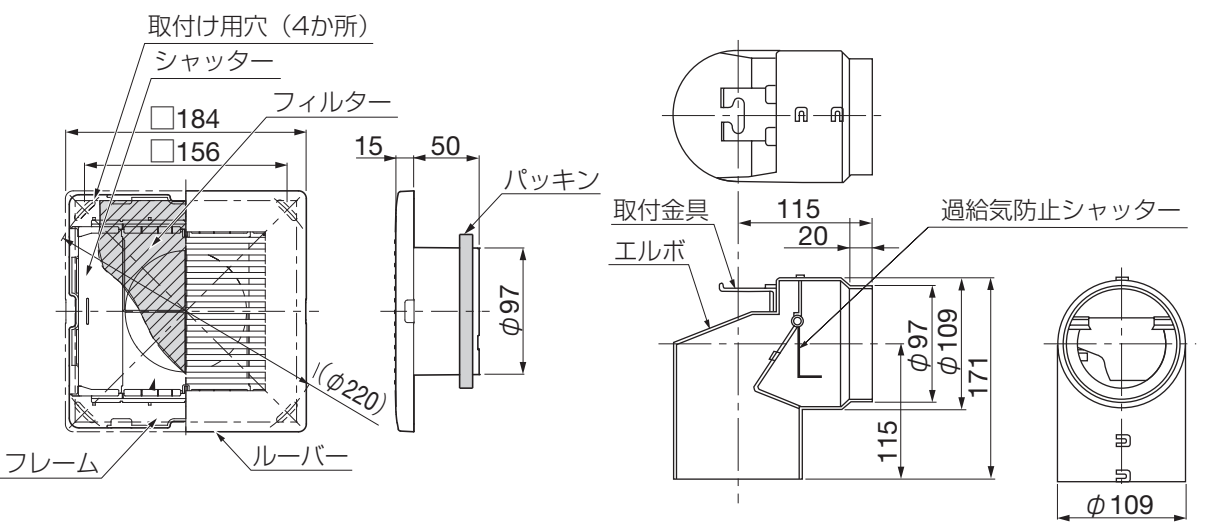


■ダクトは必ず屋外側に下り勾配を設けてください。
(勾配1/100~1/50)
雨水の浸入や結露水の逆流の原因になります。


各部の名前と寸法

お願い この製品専用の付属品あるいは指定のもの(別売品)以外は使用しないでください。

■グリル(天井材穴あけ寸法φ130mm) ■エルボ 単位: mm



付属品

タッピンねじ …4個 (φ4×30L) 

接続ダクト(市販品)

呼び径	種類
φ100 (4番)	塩化ビニル管 (VU,VP)
	ステンレス鋼管
	鋼板スパイラルダクト
	アルミフレキダクト

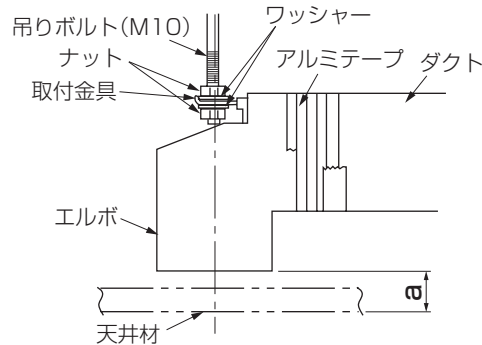
施工方法

以下の手順に従って施工してください。

■使用ダクトにより、施工方法が異なります。

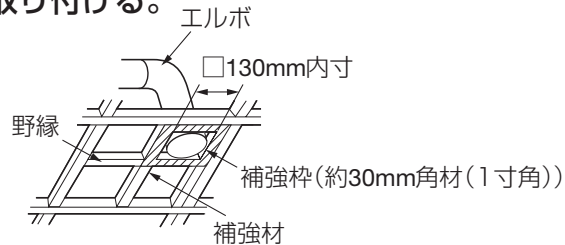
天井材を貼り付ける前にエルボを取り付ける場合

①ダクトの配管とエルボを取り付ける。



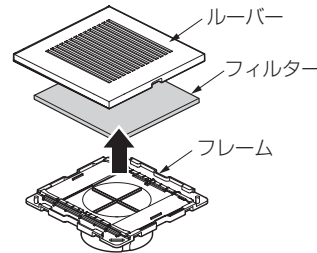
1. エルボをダクトに差し込む。
2. 左図のように、本体取付穴の中心に市販の吊りボルト(M10)を埋め込む。
3. エルボに付いている取付金具に吊りボルトを通し、市販のナット・ワッシャーで仮固定する。
●天井材の下端面から、エルボの下端面までの間隔 a は、天井面の厚さ $\leq a \leq 35\text{mm}$ にしてください。
4. エルボとダクトの周囲にアルミテープ(市販品)で風漏れのないようにテーピングする。
5. 仮固定してあるナット・ワッシャーを確実に締め付ける。

②エルボの外周に補強枠を作り、野縁に取り付ける。

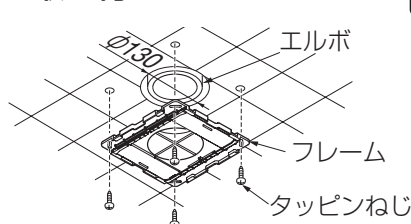


③ルーバーをフレームから取りはずす。

ルーバーとフレームの間にフィルターがあります。

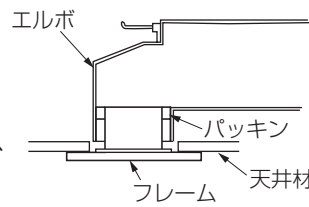


④天井材をはり付け、フレームをダクトに挿入し、付属のタッピンねじ(4個)で取り付ける。



お願い

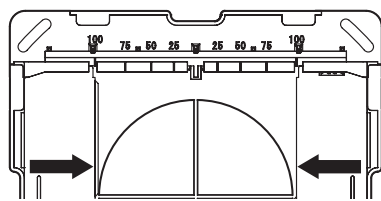
- ダクトの先端は取り付け天井面より出ないようにしてください。給排気グリルが取り付けなくなります。
- グリルを石膏ボードに取り付ける場合は、下地木枠または市販の石膏ボード用アンカーを必ず使用してください。



■エルボに、フレームをしっかり押し込んでください。

- 天井材には $\phi 130$ の穴をあけてください。
- ねじは締め付けすぎないようにしてください。

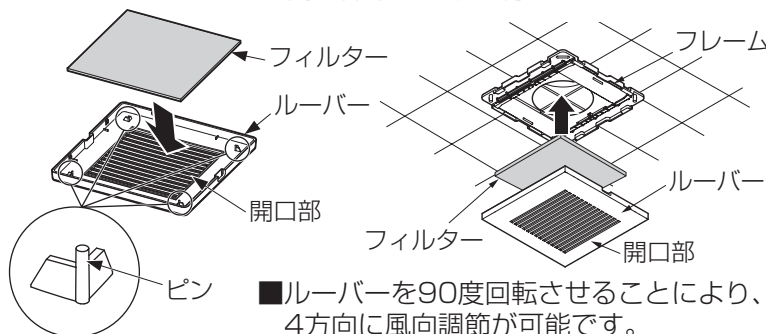
⑤シャッターをスライドさせて風量を調節する。



■数値は、シャッターが左右同じ位置での開口率を表しています。(工場出荷時は全開です。)

⑥ルーバーをフレームに取り付ける。

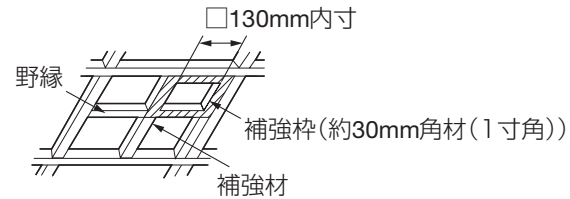
フィルターをルーバー裏面のピン(4か所)にかかるようにセットし、開口部中央に取り付ける。



■ルーバーを90度回転させることにより、4方向に風向調節が可能です。

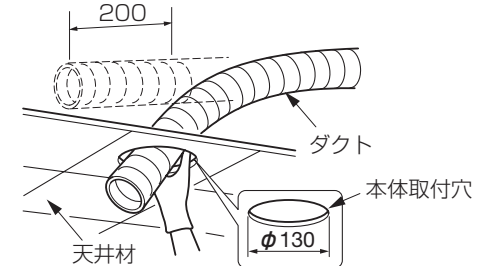
天井材を貼り付けた後にエルボを取り付ける場合

①取り付け予定位置に補強枠を作り、野縁に取り付ける。



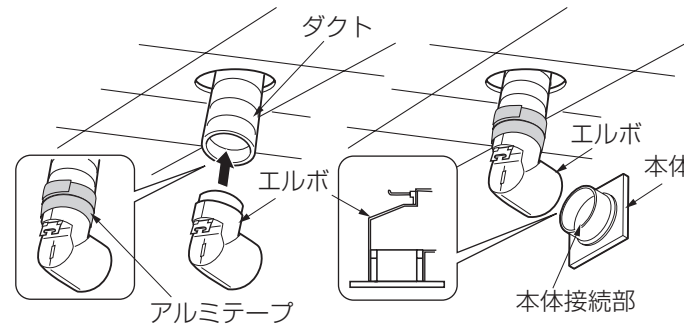
②ダクトの配管と天井材の穴をあける。

- (1) ダクトを本体取り付け予定位置より200mm程長く配管する。
- (2) 天井材を張り、本体取り付け予定位置に本体取り付け穴 $\phi 130$ の穴をあける。
- (3) 本体取り付け穴からダクトを引き出す。

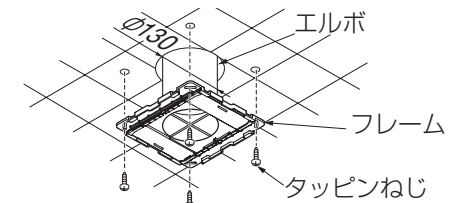


③エルボを取り付ける。

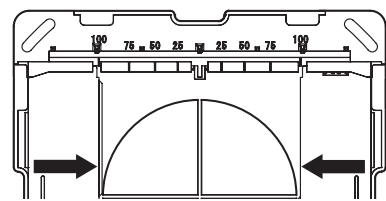
- (1) グリルを本体からはずす。
- (2) エルボを確実にダクトに差し込み、アルミテープ(市販品)で風漏れのないようにテーピングする。
- (3) 図のように、本体接続部をエルボに元まで差し込む。



④エルボを天井内に挿入し、付属のタッピンねじ(4個)で取り付ける。



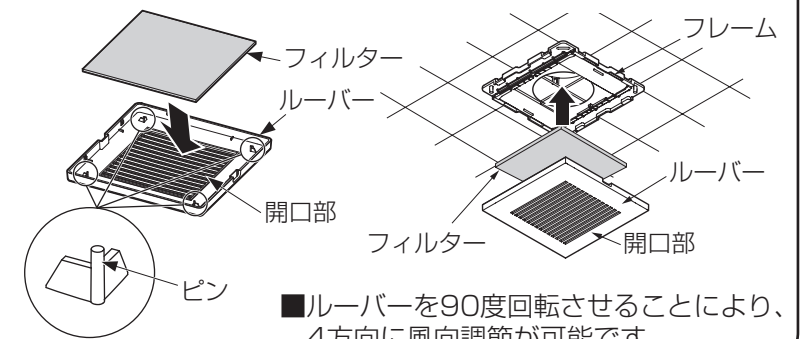
⑤シャッターをスライドさせて風量を調節する。



■数値は、シャッターが左右同じ位置での開口率を表しています。(工場出荷時は全開です。)

⑥ルーバーをフレームに取り付ける。

フィルターをルーバー裏面のピン(4か所)にかかるようにセットし、開口部中央に取り付ける。



■ルーバーを90度回転させることにより、4方向に風向調節が可能です。

パナソニック エコシステムズ ベンテック株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番 TEL (0568)81-0510